

ごみ収集車で特殊詐欺防止 9月25日から収集時に一斉啓発放送

現在のコロナ禍に乗じて、給付金や還付金があると持ち掛け、キャッシュカードなどを騙し取るいわゆる「特殊詐欺」の被害拡大が懸念されている。大阪府では、本年上半期に発生した特殊詐欺認知件数が前年同期と比較すると約40%減少しているが、本市では前年同期の29件から20件増加し、大阪市を除く府下市町村最多の49件となった。

このような状況を踏まえ、市は、枚方・交野両警察署、防犯協議会等と連携し、特殊詐欺被害防止に向け、コロナ禍においても広く市民周知が可能な塵芥収集車(ごみ収集車)を用いた一斉啓発放送を行う。また、あわせて庁舎関連施設や商業施設等を中心に啓発ポスターの掲示、被害リスクの高い高齢者に関連する地域包括支援センター等の介護・福祉施設や民生委員児童委員協議会等への情報提供も行う。

一斉啓発放送出発式は、9月25日(金)12時35分から穂谷川清掃工場敷地内(田口5丁目1-1)で実施する。

★新型コロナ禍にあって全国的に特殊詐欺等の犯罪認知件数は減少傾向にあるが、大阪府市町村及び行政区別で見ると本市内での発生件数が最多となっている。

※枚方市特殊詐欺認知件数

2019年1月から12月の1年間に68件、2020年1月から7月の7か月間で49件。

★新型コロナ禍により、昨年度実施できた対面啓発活動(キャンペーン)等に行えない状況にあり、市、枚方・交野両警察署でも特殊詐欺被害防止に関する取り組みは喫緊の課題となっていた。そのような中、市が所有する塵芥収集車(ごみ収集車)及び青色防犯パトロール車等約40台を使用して一斉放送を実施する。

★特殊詐欺被害防止対策として塵芥収集車を用いた一斉啓発放送は全国的にもめずらしい。市内には、約14000か所のごみステーション(ごみ置き場)があり、ごみ収集にあわせて啓発放送を行えば市内隈なく周知が可能。青色防犯パトロール車及び庁用連絡車による放送も行い、あわせて視覚的効果も考慮して関係車両約100台に「STOP! 特殊詐欺」と記載したラッピングシールを貼付し走行する。また、関係各所(庁舎関連施設・商業施設等)には、特殊詐欺被害防止ポスターの掲示も行う。

★一斉啓発放送出発式は、令和2年9月25日(金)12時35分から穂谷川清掃工場敷地内(田口5丁目1-1)で実施。参加予定者は、枚方市長、枚方警察署長、交野警察署長、枚方警察署管内防犯協議会長他。パトロールカーを先頭に塵芥収集車が一斉に出発する。一斉放送実施期間は9月25日(金)から10月30日(金)までの土日を除く平日(※放送時間帯はごみ収集時間帯を中心に行う。)

<お問い合わせ> 危機管理室 ☎072-841-1270、FAX072-841-3092